

霞 ク ラ ブ 加 盟 各 社 御 中
日 本 新 聞 協 会 御 中
東 京 写 真 記 者 協 会 御 中
テ レ ビ ・ ニ ュ ー ス 映 画 協 会 御 中
日 本 雑 誌 協 会 御 中

アフガニスタンにおける取材活動について

平成26年1月17日
外 務 省 外 務 報 道 官
領 事 局 長
中東アフリカ局長

1 アフガニスタンでは、本年末の撤退を目標に国際治安部隊（I S A F）の規模が縮小されつつある中、昨年より首都カブールをはじめ各地で自爆テロ等が発生し、多数の市民等が犠牲になるなど、同国全土の治安状況は引き続き不安定です。

2 特に、本年4月5日には大統領選挙及び県議会議員選挙が予定されていますが、反政府武装勢力タリバーンは昨年8月に大統領選挙への不参加を公式に表明しています。タリバーンは、毎年春頃に発出する「春季攻勢」宣言にあわせて、選挙に対する妨害活動を活発化させる可能性があります。また、すでに政治家や選挙関係者に対するテロ・暗殺事件が発生しています。

3 アフガニスタンに対しては、全土に「退避を勧告します。渡航は延期してください。」の危険情報を発出しています。同国では、自爆テロ攻撃に加え外国人を狙った誘拐も発生しており、また、上記の政治・治安状況もあり、安全な取材環境を確保することは困難です。外務省としては、貴社関係の日本人報道関係者のアフガニスタンへの渡航をいかなる理由によるものであれ、見合わせて頂くよう、強くお願いします。万一、現時点でアフガニスタンに入国されている貴社関係者がいる場合には、出国までの期間の緊急連絡先（氏名、連絡先、滞在日程）を在アフガニスタン日本国大使館（衛星電話：＋870－772－250－386、FAX：＋870－782－251－386）まで至急連絡の上、可能な限り早急な出国をお願いします。

また、各社が契約しているフリージャーナリストに対しても、同様に渡航・滞在を控えるよう注意喚起を行って頂くよう強くお願いします。

(了)